

下水処理エリアマップ

それぞれの地域に合わせて処理施設を配置。効率的な下水処理を行っています。

人口や産業に応じて適切な処理施設を整備しています。

高松市では、処理区を東部、西部、牟礼、庵治の4つに分け、効率的な下水処理を行っています。それぞれの処理区には、東部下水処理場（東部）、香東川浄化センター（西部）、牟礼浄化苑（牟礼）、庵治浄化センター（庵治）を整備。その処理区の汚水量に対応した処理能力を確保しています。また、流入する汚水の水質や処理方法、最終の放流先などを考慮し、地域の環境や特性に応じた処理施設づくりを行っています。

香東川浄化センター

西部処理区の汚水を処理する施設。高松市で一番新しい下水処理場です。



処理方法	標準活性汚泥法
計画処理区域面積	3,412ha
計画処理人口	121,430人
計画処理能力	86,800m ³ /日
現有処理能力	47,600m ³ /日

所在地 | 高松市香西本町 762
稼働開始 | 平成 13 年

東部下水処理場

東部処理区の汚水を処理する施設。高松市の中心となる下水処理場であり、施設内には多目的広場や公園等も設けています。



処理方法	標準活性汚泥法
計画処理区域面積	3,348.2ha
計画処理人口	166,680人
計画処理能力	128,400m ³ /日
現有処理能力	83,330m ³ /日

所在地 | 高松市屋島西町 2366-6
稼働開始 | 昭和 57 年

牟礼浄化苑

牟礼町の汚水を処理する施設。高松市東部のベッドタウンとして増加する人口に対応して建設されました。



処理方法	標準活性汚泥法
計画処理区域面積	816.4ha
計画処理人口	19,200人
計画処理能力	11,200m ³ /日
現有処理能力	11,200m ³ /日

所在地 | 高松市牟礼町牟礼 2633-3
稼働開始 | 昭和 54 年

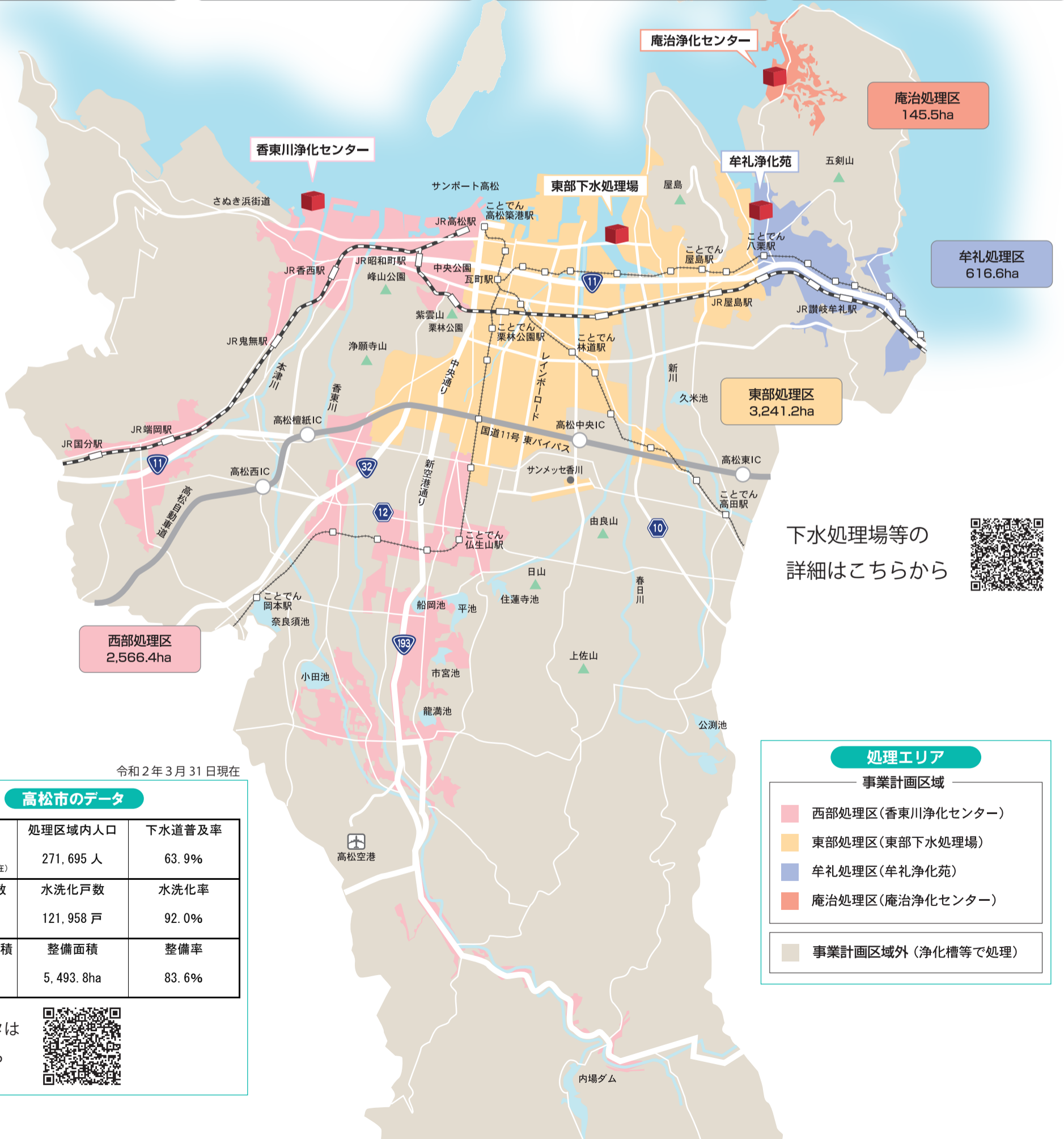
庵治浄化センター

庵治町の汚水を処理する施設。人口の少ない地域で利用する処理方法を採用しています。



処理方法	オキシデーション ディッチ法
計画処理区域面積	320.0ha
計画処理人口	5,500人
計画処理能力	2,900m ³ /日
現有処理能力	1,750m ³ /日

所在地 | 高松市庵治町 6392-6
稼働開始 | 平成 12 年



令和 2 年 3 月 31 日現在

高松市のデータ

高松市の人口 424,993 人 (令和 2 年 4 月 1 日現在)	処理区域内人口 271,695 人	下水道普及率 63.9%
処理区域内戸数 132,563 戸	水洗化戸数 121,958 戸	水洗化率 92.0%
事業計画区域面積 6,569.7ha	整備面積 5,493.8ha	整備率 83.6%

最新データは
こちらから



処理エリア

事業計画区域

- 西部処理区(香東川浄化センター)
- 東部処理区(東部下水処理場)
- 牟礼処理区(牟礼浄化苑)
- 庵治処理区(庵治浄化センター)

■ 事業計画区域外(浄化槽等で処理)